

柱5 「スポーツを活用した地域の活力づくり」

<p>施策1 プロスポーツを活用したスポーツの推進</p> <p>ア プロスポーツチームと学校や地域をつなぐシステムの研究</p> <p>イ プロチームによる学校、地域、スポーツ少年団等との交流や地域貢献活動の推進</p> <p>ウ プロチームや本県のトップアスリートによる青少年の競技力向上や地域の活性化</p>
--

平成28年度の主な施策(計画) 【予算額(千円)】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<p>・国体選手能力活用事業(本部事業) 【710】競技スポーツ</p> <p>新規 ・ちば夢チャレンジかなえ隊派遣事業 【500】生涯スポーツ班</p> <p>・プロスポーツ(柏レイソル社長)による講演会開催 【-】競技スポーツ</p> <p>・ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト ※千葉ロッテマリーンズ</p> <p>※千葉ジェッツ</p> <p>・プロチームや本県のトップアスリートによる青少年の競技力向上や地域の活性化</p>	<p>・17事業に延べ53人の講師を派遣</p> <p>・17事業67名派遣</p> <p>・県内3会場小中高校生を対象としたスポーツ教室を開催予定</p> <p>・競技力向上推進本部総会で、プロスポーツ(柏レイソル社長)による講演会を開催</p>	<p>・17事業67名派遣</p> <p>・県内3会場小中高校生を対象としたスポーツ教室を開催予定</p> <p>・プロスポーツチームと学校等をつなぐシステムの構築には至っていないことから、計画的・継続的な交流を進めるための研究</p>	<p>・16事業56名派遣、2911名参加</p> <p>・県内小中学校9校へトップ・プロスポーツチーム8団体を派遣(1団体は派遣予定だったが実施できず)</p> <p>・千葉ロッテマリーンズ及び県内協賛企業より観戦・体験チケットを寄贈</p> <p>・8試合を対象に、16,000名の児童を招待</p>	<p>・13事業40名派遣2538名参加</p> <p>・県内小中学校10校へ、トップ・プロスポーツチーム8団体を派遣予定(ジェフ千葉からジェフレディースへ変更)</p> <p>・20,000名の児童と、20,000名の同伴保護者を招待予定</p> <p>・対象試合を10試合に拡大</p> <p>・4,500組程度の児童と保護者を、春休みを中心とした4試合に招待</p>	<p>→</p> <p>・県内小中学校10校へ、トップ・プロスポーツチーム8団体を派遣予定</p> <p>・20,000組の児童と保護者を、夏休みを中心とした10試合に招待予定</p> <p>・4,500組程度の児童と保護者を、春休みを中心とした4試合に招待予定</p>

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 28 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○国体選手能力活用事業【710】競技スポーツ

国体や国際大会等で活躍した選手やコーチ等を講師として派遣し、技術指導、デモンストレーション、参加者との交流等を実施します。

○ちば夢チャレンジかなえ隊派遣事業 【500】生涯スポーツ

県内トップ・プロスポーツ団体に所属する選手やOB、コーチ等を講師として小中学校へ派遣し、体育・スポーツ活動での交流を通して、広く子どもたちにスポーツの楽しさを体験させることを目的として事業を実施します。（8 団体を 10 校へ派遣予定）

○ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト【－】

千葉ロッテマリーンズ及び千葉ジェッツと共同で実施する取り組みで、県内在学の小学生を対象に、児童 1 名と保護者 1 名をペアで公式戦へ招待するとともに、キャリア教育体験プログラムを行います。

千葉ロッテマリーンズは、夏休みを中心とした 10 試合に 20,000 組を招待します。千葉ジェッツは、春休みを中心とした 4 試合に、4,500 組程度を招待します。

○プロチームや本県のトップアスリートによる青少年の競技力向上や地域の活性化

プロスポーツチームをはじめトップチーム、トップアスリートと学校等をつなぐシステムの構築には至っていないことから、計画的・継続的な交流を進めるための研究を進めてまいります。

平成 24 年 5 月にプロスポーツチームとアマチュアスポーツが、スポーツを通じた地域貢献を行う組織を立ち上げられたことから、こうした組織と連携を図るなどして、学校や地域をつなぐシステムの構築を目指します。

柱5 「スポーツを活用した地域の活力づくり」

<p>施策2 豊かな自然を活かしたスポーツイベントの活用による千葉の魅力発信</p> <p>ア スポーツ大会、スポーツイベント等の開催の推進</p> <p>イ 県外の大学生や高校生のスポーツ合宿等の誘致</p> <p>ウ 地域のスポーツ情報提供</p>

平成28年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<p>・ちばアクアラインマラソン2016の開催準備 【120,000】 ちばアクアラインマラソン準備室</p> <p>・「ちばアクアラインマラソン」開催に伴う千葉県の観光物産展の開催及び千葉県観光のPR業務 【40,000】観光企画課観光企画室</p> <p>・スポーツツーリズム推進事業 【ー】観光企画課 観光事業・団体支援班</p> <p>・大規模イベント支援事業 【30,000】観光企画課 観光事業・団体支援班</p>	<p>ちばアクアラインマラソン開催（10/21） ランナー13,946人、ボランティアなどの運営スタッフ4,483人、沿道応援観衆31万人が関わる。</p> <p>・千葉県の観光物産展の開催 ・千葉県の観光PRの実施</p> <p>サイクルツーリズム推進 ・全県的なサイクルツーリズムPR等 ・地域における取組への支援</p> <p>大規模イベント開催支援 ・大規模イベントの開催（スポーツイベント含む）に対する支援</p>	<p>→</p> <p>ちばアクアラインマラソン2014開催（10/19） ランナー16,809人、ボランティアなどの運営スタッフ9,219人、沿道応援観衆35万人が関わる。</p> <p>→</p> <p>・千葉県の観光物産展の開催及び千葉県の観光PRの実施 ・来場客及び観光PR向上の抽選会 ・チーバくんブラザイベント開催 ・おいでよ千葉ランナー宿泊優待CP</p> <p>サイクルツーリズム推進 ・全県的なサイクルツーリズムPR等 ・地域における取組への支援</p> <p>大規模イベント開催支援 ・大規模イベントの開催（スポーツイベント含む）に対する支援</p>	<p>→</p> <p>ちばアクアラインマラソン2016開催予定（10/23）</p> <p>→</p> <p>・千葉県の観光物産展の開催及び千葉県の観光PRの実施 ・来場客及び観光PR向上の抽選会 ・マラソンランナー宿泊観光優待CP</p> <p>→</p> <p>大規模イベント開催支援 ・大規模イベントの開催（スポーツイベント含む）に対する支援</p>		

→ 継続して事業を進めていく予定のもの
 ⇨ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 28 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○ちばアクアラインマラソン 2016 の開催準備 【120,000】ちばアクアラインマラソン準備室

・事業の目的・概要

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力発信のために、平成 28 年 10 月 23 日（日）に「ちばアクアラインマラソン 2016」を開催します。また PR イベントを実施します。

○「ちばアクアラインマラソン」開催に伴う PR 事業 【40,000】観光企画課 観光企画室

・事業の目的・概要

「ちばアクアラインマラソン 2016」の開催にあたり、来場者向けに観光物産展や抽選会などの観光 PR を実施し、観光地千葉の知名度向上並びに県産品の販路拡大を図ます。

・千葉県の観光物産展の開催及び千葉県観光の PR 【18,000】

イベント会場（スタート・フィニッシュ地点）における物産展等の開催とマラソン沿道における応援及び千葉県物産・観光 PR を行います。

・大会来場客及び観光 PR の向上に向けた抽選会 【2,000】

大会に参加するランナーに同行する応援者等が参加できる抽選会を実施し、抽選会の参加を通じた本県観光の魅力を PR します。

・マラソンランナー宿泊優待キャンペーン 【20,000】

ちばアクアラインマラソンの参加選手を対象に、県内観光を促進するため、本事業に協賛する県内宿泊施設において利用できる宿泊優待券を配布します。

○大規模イベント支援事業 【30,000】観光企画課 観光事業・団体支援班

・事業の目的・概要

観光客の誘致を一層促進するため、県外、海外から相当数の参加者や観光客等の来訪があり、宿泊や終日滞在につながる大規模イベントに対して助成します。

柱5 「スポーツを活用した地域の活力づくり」

<p>施策3 国体開催を契機としたスポーツの拠点づくり</p> <p>ア 国際大会や全国トップレベル大会の誘致</p> <p>イ 交流機会の創出とボランティア活動の推進</p> <p>ウ 子どもたちの観戦促進</p>

平成 28 年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<ul style="list-style-type: none"> ・国際千葉駅伝開催事業 【0】競技スポーツ ・県民体育大会開催費 【6,300】競技スポーツ ・県民体育大会におけるスポーツ体験等のサブイベント 【1,200】競技スポーツ ・平成 26 年度全国高等学校総合体育大会（南関東ブロック）開催事業 【0】高校総体推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月23日13ヶ国15チームが参加し実施 ・観客数 207,700人 ・10月27日、28日を中心会期とし、38競技で実施 ・千葉県実行委員会運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月23日11ヶ国13チームが参加し実施 ・10月19日、20日を中心会期とし、39競技で実施 ・各競技会場で体験活動・実技講習会等を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月24日11ヶ国13チームが参加し実施 ・観客数 318,000人 ・11月1日、2日を中心会期とし、39競技で実施 ・各競技会場で体験活動・実技講習会等を開催 ・競技種目別大会準備推進 ・広報活動推進 ・報道活動推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月17日、18日を中心会期とし、39競技で実施 ・各競技会場で体験活動・実技講習会等を開催 事業終了 	<ul style="list-style-type: none"> → →

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 28 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○千葉県民体育大会開催事業【6,300】競技スポーツ

「ゆめ半島千葉国体」を契機に広く県民に普及したスポーツを、県民の健康増進と体力の向上を図りながら県内各地に振興し、県民生活を明るく豊かにすることを目的に開催します。

中心会期：平成 28 年 10 月 29 日～30 日

実施競技：39 競技

○県民体育大会におけるスポーツ体験等のサブイベント【1,200】競技スポーツ

県民体育大会の各競技会場で体験教室や実技講習会等を開催します。